

2020年7月15日（水）

4年生 AB組 「コンピュータ タイピングの達人をめざして」

武蔵野東小学校ではタッチ・タイピング^(注)で

ローマ字入力できる事を目指しています。

3年生からローマ字を学習しはじめ、現在はタイピングを練習しています。



タイピングでは、指を置いておく基本となる場所が決まっています。それをホームポジションと言います。そこから上段のキー、下段のキーへと指を移動させて打ちます。ホームポジションを覚えることは

タッチ・タイピングの最初の1歩です。

タッチ・タイピングを身につけるための3つの約束「ホームポジションを守る」「手元を見ない」「(別のキーを)打ったら戻る」これを守って、タイピング達人を目指していきましょう。



(注) タッチ・タイピングとは、それぞれの指の担当キーとその位置を覚えることで、キーに書かれている文字を見ることなく、文字を入力していくタイピング技法です。